

ラージデータベースを用いたヘルスアウトカム・サービスリサーチ — SEER PROGRAMを用いたコホート研究の経験から —

講演要旨

社会医療法人博愛会 研究教育センター長
相良病院 乳腺科部長

時間:18時~19時

場所:第2臨床講義室

ハーバード公衆衛生大学院の

クリニカルエフェクティブネスというプログラムにおいて
SEER databaseを用いた乳腺の非浸潤癌に対する手術と
生存率改善との関連に関するコホート研究を行いました。

公衆衛生大学院でどのような事を学ぶのかを紹介し、
今回発表した研究や米国におけるラージデータベースを用いた
研究の現状、また今後の可能性についてお話しします。

相良安昭先生

講師略歴

2001年 鹿児島大学医学部卒業
2001年 九州大学付属病院
2002年 別府先端医療センター
2003年 九州がんセンター
2004年 大分県立病院
2005年 相良病院
2009年 相良病院
2011年 相良病院

外科 勤務
腫瘍外科 勤務
乳腺科、外科 勤務
外科 勤務
乳腺科 勤務
乳腺科部長
研究・教育センター長

2013年9月-2015年8月

ブリガムウィメンズホスピタル, ダナファーバ癌研究所
ハーバードメディカルスクール 客員研究員

2014年6月-2016年8月

ハーバード公衆衛生大学院
Master of Public Health (MPH) 課程 修了予定

- がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、
一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
- 本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっています。
- 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。
履修票を忘れずにお持ちください。

次回セミナー:平成28年1月19日(火)です。

問合せ:福島県立医科大学教育研修支援課
がんプロフェッショナル養成支援室
TEL:024-547-1806
E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp